



残された時を主と共に戦い抜こう！

いつもリバイバルミッションのために祈り、支えてくださっていますことを、心から感謝申し上げます。私も1970年代からリバイバルのための働きに加えていただき、長い年月が経過いたしました。今年8月で75歳を迎え、後期高齢者の仲間入りをいたしました。私に残されている時間も、決して長くはないことを実感する今日この頃です。聖書は「**人はみな草のよう。その栄えはみな野の花のようだ**」と語ります。しかし、「**私たちの神のことは永遠に立つ**」とも語ります。限られた時を生きる私たちだからこそ、「残された時を何のために生きるのか」が問われているのではないでしょうか。この問いは、日本のキリスト教会にとっても切実なものです。

日本はアジアの主要国の中でも、キリスト教が社会に根づいている割合が際立って低い国です。しかし、それは決して日本の教会が伝道を怠ってきたからではありません。これまで多くの宣教師、牧師、伝道者、信徒が熱心に祈り、献げ、教会を建て、さまざまな方法で福音を伝えてきました。それでもなお、キリスト教は社会の中で少数にとどまっています。私たちは、極めて重要な問いを避けてはならないと思います。なぜ、これほど祈り、努力し、伝道してきたにもかかわらず、期待したほどの実を結んでこなかったのでしょうか。そこには何らかの確固たる原因があるはずです。「日本人は宗教に関心がない」「日本はそういう風土だから」で済ませるのではなく、その根本原因を深く探らなければ、日本の教会がさらに大きな危機を迎えることは、すでに目に見えています。

その警鐘の一つが「2030年問題」です。教会員の減少と高齢化、牧師の高齢化、献身者の不足、無牧教会の増加、小規模教会の存続危機などが、すでに同時に進行しています。2030年に突然始まるのではなく、今ある危機がさらに深刻な形で表面化するということです。このままでは、福音を語る教会が存在しない町が増えていくことでしょう。

日本の歴史を見ると、江戸時代のキリスト教禁制の中で、五人組制度や寺請制度などによって、人々は共同体と寺院の中に組み込まれました。キリスト教を信じることは、単なる個人の選択ではなく、共同体からの離脱を意味していました。寺請制度は、まさに「共同体から外れる者を可視化する装置」として機能していたのです。私は、こうした歴史の中で形成され、影響を与えている枠組みを「徳川空間」と呼んでいます。現代風に言えば、日本中に目に見えない「徳川空間」というWi-Fiが飛び交っているようなものです。電波は目に見えませんが、端末は確実にそれを受信します。同様に、「空気を読む」「周囲に合わせる」「人と違う

ことを恐れる」「共同体から浮いてはならない」といった価値観を、私たちは自覚しないまま受信しているのではないのでしょうか。実際、こうした同調圧力や村社会的感覚は、近世的共同体構造の延長線上のものとして論じられています。しかし、歴史や文化の分析だけで終わってはなりません。それらが福音から遠ざける要因となっているとすれば、目に見える文化のさらに奥深くに、目に見えない霊的現実が存在することを聖書は教えています。パウロは第Ⅱコリント4章で、「この世の神」が人々の思いを暗くし、キリストの栄光に関わる福音の光を輝かせないようにしていると語りました。ここに、日本宣教において決して見落としてはならない視点があります。長年にわたり福音が語られてきたにもかかわらず、心に届きにくいという現実を、単なる文化論だけで片付けるのではなく、聖書が語る「覆い」と「この世の神」との霊的戦いという視点から、真剣に捉え直さなければならないのです。

人々の目を覆っているものが取り除かれ、キリストの光が届くように祈り、福音を伝え、戦うことこそが「霊的戦い」です。方法論だけを増やしても、根本的な解決にはなりません。問題の根底に霊的戦いがあるとするならば、教会自身がその現実を目覚め、祈りによって敵に立ち向かわなければならないのです。この視点を閉ざしたまま進むなら、2030年問題は単なる予測を超え、決定的な現実となって教会を揺るがすでしょう。しかし、これは絶望するための警告ではありません。「今ならまだ戦える、今ならまだ祈れる、今ならまだ語れる」という、神からの恵みの警鐘として受け取るべきです。

コリントで激しい反対と迫害の中で恐れを抱いていたパウロに、主は語られました。「**恐れなくて、語り続けなさい。黙ってはいけません。わたしがあなたとともにいる……この町には、わたしの民がたくさんいるのだから。**」このことは、今の日本の教会にも語られているのではないでしょうか。目に見える数字は厳しくとも、主は「**わたしの民がたくさんいる**」と言われます。だからこそ私たちは、なぜ福音が届きにくいのかを真剣に問い、その根にある霊的現実を見極め、祈りをもって立ち向かい、福音を宣べ伝え続けなければなりません。「**見よ、今は恵みの時、今は救いの日です。**」2030年問題は遠い未来の話ではなく、その兆候はすでに目の前に現れています。人は草のように過ぎ去りますが、神のことは永遠に立ち続けます。今こそ目を覚まし、覆いが取り除かれるよう祈りを合わせ、悪しき力に立ち向かい、戦い抜きましょう。

滝元順

リバイバルミッション協力伝道者



GOtoMission2026 スペシャル コンサート

11/28 SAT
14:00—17:00
Open 13:30 Fast Pass 13:00



●出演

【ゴスペルメッセージ】平岡修治・滝元 順・小山 健・神戸輝明【総合司会】田中 進

【アーティスト】チェ・ヨンドウ（ヴォーカル・ギター）・エイジア（ヴォーカル）・中村 匡（ウクレレ）・安武玄晃（サクソ）
石塚誠孝（ヴォーカル）・石塚和基（ヴァイオリン）・関 真哉（サクソ）・上條頌（ギター）・33:3（ゴスペルクワイヤー）

会場 ウェスレアン・ホーリネス教団

淀橋教会

〒169-0073 東京都新宿区西八丁1-17-8
JR新大久保駅・大久保駅から徒歩すぐ

11月28日、あなたの大切な人に「出会い」の時を・・・

11月28日（土）、「Go to Mission 2026 スペシャルコンサート」が開催されます。「この集会はどのような内容なのですか？」というお問い合わせをいただくことがあります。チラシをご覧くださいただでは、コンサートなのか、伝道集会なのか、その目的が少し分かりにくいかもしれません。

全国各地を巡回する伝道会「Go to Mission」は、今年で6年目を迎えました。「全国縦断伝道」という名称で活動を始めた時から数えると、11年目となります。この働きの中心にあるのは、いつも「救い」です。11月28日のチラシは、一見するとコンサートのように見えるかもしれません。しかし、その中心にあるのは、やはり「伝道」と「救い」です。音楽を通して一人でも多くの方に集会へ足を運んでいただき、そこでイエス・キリストに出会っていただく。そのための「時」と「場所」を提供することが、この集会の大きな目的です。

私たちの信仰は、イエスさまとの出会いから始まります。使徒パウロも、自らの救いの経験を「御子を私の内に啓示されたとき」と語り、また「主イエスを見た」経験として語っています。パウロは、初めてコリントに行った時、「あなたがたの間で、イエス・キリスト、すなわち十字架につけられた方のほかは、何も知らないことに決心した」（1コリント2:2）と語りました。人を救いへと導くのは、この世の知恵や人間の力ではなく、イエス・キリストと十字架です。救いは、キリストとの出会いから始まるのです。

11月28日が、あなたのご家族やご友人にとって、神様と出会い、イエスさまの愛に触れる特別な日となりますように。ぜひ大切な方をお誘い合わせの上、ご出席くださいますよう、心よりお願い申し上げます。

リバイバルミッション協力伝道者 平岡修治

Program

～プログラム～

13:00 事前優先入場 <Fast Pass>

（あらかじめお申し込みが必要です）

13:30 開場：一般入場

14:00 1st. Stage

安武玄晃、中村匡、チェ・ヨンドウ

メッセージ / 小山健

石塚誠孝、石塚和基、関真哉

メッセージ / 神戸輝明

関真哉 & 安武玄晃 Special Collaboration

15:40 2nd. Stage

エイジア

メッセージ / 滝元順

エイジア with Special Strings

上條頌 with 33:3

メッセージ / 平岡修治

All Together～エンディングプレイズ

17:00 終演予定

15:30 ブレイク & インフォメーション

◆スケジュール、プログラムは変更することもあります。

スペシャルサポートメンバー

滝元堅志 (EB)、森勇士 (EB)、石田マリ (Key)、ペニー K(Key)、樋口優 (Key)、カズ (Dr)、森良音 (Dr)、冷水乃栄流 (企画・編曲)、小山勇児 (Vn)、小山唯 (Vn)、渡慶次恵 (Va)、包阿芝萨 (Vc) ※順不同

2026
Go to Mission

入場無料
[席上献金あり]

**チラシをお送りします！
事務局まで！**

Go to Mission
スペシャル
コンサート

11/28
14:00-17:00
Open 13:30 Fast Pass 13:00

淀橋教会

主 持 人
Go to Mission
事務局

協賛先
[コスプレマスター] 菊間雄一・滝元 剛・小山 鈴・神井陽明・阿部 健
[アーティスト] チェ・ヨンドウ・ワカカ・キタ・エミリア・ヴァーカ・中村 藍・ウクレレ・安部 寛(サクソ)
石塚 誠(ヴォーカル)・石塚 誠(ヴァイオリン)・関 真樹(サクソ)・上原 康(ギター)・3313(ゴスペルクワイヤー)

協賛広告募集!!

東京・淀橋教会を会場に開催される Go to ミッションスペシャルコンサート開催にあたり、多くの備えが必要とされています。しかしこの働きは、単なるイベントにとどまらず、福音が届けられ、人々に希望と慰めがもたらされる尊い機会であると感じております。この働きに、ぜひ「協賛広告」という形でお加わりいただけましたら幸いです。教会、クリスチャン企業、そして個人の皆さまお一人おひとりが、それぞれの立場から共に担っていただけることを願っております。皆さまのご支援は、福音宣教の実りに共にあずかる尊いものとなり、証しとして用いられていくことを願っております。お祈りに覚えていただき、ぜひご検討くださいますようお願い申し上げます。

ページックプラン	スタンダードプラン	プレミアムプラン
個人・教会・企業向け 一口10,000円×1口以上 ※入場時、休憩中に流れる会場映像で、支援している教会名、個人名、企業名が流れます。	教会・企業向け 一口10,000円×3口以上 ※入場時、休憩中に流れる会場映像で、全面の静止画が流れます。(5秒程度)	教会・企業向け 一口10,000円×5口以上 ※入場時、休憩中に流れる会場映像で、全面の動画が流れます。(15秒程度／音声はなし)

●お申し込み方法

右記のQRコード、または記載のURLよりお申し込みフォームにアクセスし、必要事項をご入力の上お申し込みください。

お申し込み確認後、振込先や映像サイズ等の詳細をご案内いたします。

※個人の方でもスタンダードプラン・プレミアムプランにお申し込みいただけます。

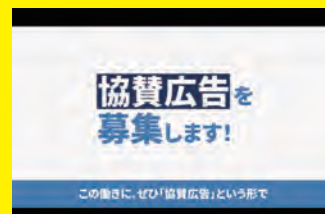
※映像内容が集会の趣旨にそぐわない場合は、掲載をお断りさせていただく場合がございます。(事前審査あり)

※掲載用映像の制作は、お申し込み者様にてお願いいたします。

お問い合わせ / リバイバルミッション事務局 office@j-revival.com Tel.0536-23-6712 <https://forms.gle/85UcK5TWD8Wc6R3k6>



協賛広告のこと
vimeo.com/1221315386
こちらから動画が
見られます！



<https://vimeo.com/1221315386>



ファストパスのお申し込みはされましたか？

11月28日は家族、お友達と一緒に会場にお越しください！

確実に一緒に座るためにはファストパスが便利です。設定数がありますので、お早めにお申し込みください！

事前優先入場申込受付中!!

事前にお申し込みいただくと一般開場の30分前、13時からの入場が可能になります。一度のお申し込みで5名までの入場が可能です(ただし、同時に会場にお越しください)ただし、13:30からは事前申し込みがない方の入場も開始しますので、それまでにご来場、ご入場ください。尚、この申込は当日の座席を確保するものではありませんのでご了承ください。

※事前優先入場設定数を超えた時点で締め切ります。お早めにお申し込みください。

お申し込みURL:<https://forms.gle/kb4KqBh76qMReE1K6>



11.28 CONCERT & GO TO MISSION SUPPORT GOODS

11月のコンサートの応援グッズを作成しました。販売収益は、11月28日に開催されるスペシャルコンサート

のために、そして宣教活動のために用いられます。

グッズを通して、コンサートと一緒に盛り上げ、宣教の働きを応援してください！

販売サイトからも
購入可能です！
(別途送料が必要です)



コンサートTシャツ 2,000円



Go to Tシャツ 2,000円



薄手パーカー 2,500円



トートバッグ 1,000円

※画像はサンプルです。色やサイズは数種類あります。

◆Go to ミッション集会会場などで順次販売開始

Pray for . . .

熊本県で発生した最大震度 7 を観測した大規模な地震。9 月に現地へ向かった SIR 代表の瀧元望氏に今回も伺いました。

福音宣教。世の光としての働き

7 月 28 日、熊本県を襲った地震は、熊本市の南、益城町、宇城市、氷川町、八代市などに甚大な被害をもたらしました。10 年前にも熊本を地震が襲いましたが、再び襲った災害に「なぜですか？」と主に祈り叫ぶ私たちです。

9 月初旬と中旬に 2 度、現地に赴き、九州キリスト災害支援センター（九キ災）で働いておられる菅原亮先生、雅子先生（お二人ともリバイバル聖書神学校出身）と共に現地をとりなし祈るために巡らせて頂きました。倒壊した家屋の片付けや炊き出し支援をされている中で、多くの方々と触れ合っただけのお二人は、「被災された家を訪ね、お話を聞き、共に泣き、ある時は笑い、一緒に働かせて頂くことそのものが、福音宣教だと感じる」と言われました。

ともすると、私たちは、主を知らない方々に大胆に「イエス様を信じなさい！」と伝道することだけが「福音宣教」だと思ってしまうがちですが、私たちが信じ、信頼している「良い父」をまだ主を知らない方々にお伝えすることは、そんな単純なことではないのではと思われました。

私たちは「地の塩」「世の光」だとイエス様は語られました。「あなたがたは地の塩です。もし塩が塩気をなくしたら、何によって塩気をつけるのでしょうか。もう何の役にも立たず、外に投げ捨てられ、人々に踏みつけられるだけです。あなたがたは世の光です。山の上にある町は隠れることができません。（マタイ 5:13-14）」

ここでイエス様が語られたことの中心は、私たちクリスチャンの本質的な存在理由に関してなのです。何をしていくのかではなく、どうあるべきかが重要だと教えられます。そして、その役割を果たしていく時、この世の人々は、その輝く光を見て、私たちが信じ、信頼する「良い父」を知るようになるかと教えています。「このように、あなたがたの光を人々の前で輝かせなさい。人々があなたがたの良い行いを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようになるためです。（マタイ 5:16）」

今回の地震で、世界で初めて断層が盛り上がっていく様が、映像に収められたことが報道されています。

「日奈久断層」が動いたことによって引き起こされた地震でしたが、その断層上に八代妙見神社が存在することが指摘されています。その神社の数百メートル先に、南九州自動車道の橋桁が折れてしまった場所があります。橋脚の下には 1 メートル近くズレてしまった断層が露呈しています。

その場所に 2 度、菅原先生たちと行き、その地に手を置いて、「地がいやされ、これ以上断層が揺れ動くことが無いように、八代の人々を守って下さい」と主にとりなし祈らせて頂きました。

このように、その土地のために手を置き、祈っていくことは意味のないことだと受け取られるかもしれませんが、私たちには「地を受け継いでいく」という存在理由があり、だからこそ祈りとりなししていく責任と働きが委ねられていると信じます。

実は、とりなし祈っていくことも、「福音宣教」そのものの働きなのだと知っていくことは大切です。伝道は、説得することでも、言葉巧みに語り、人々の心を動かしていくパフォーマンスでもありません。実は、私たちは「救い」を人々に与えることはできません。私たちも「救い」を主から頂いたものであり、「主」と人々の間に遣わされてイエス様の「救い」を紹介しているだけなのです。「間に入り遣わされていく」とは、とりなしを意味し、伝道の働きは、人々の間にあって、イエス様の光を輝かせていくことなのです。私たちもこの確信にあって被災地域に仕えていきたいと願っています。



瀧元望

SIR ネットワーク代表

15年目を迎えました。ぜひ一緒に神の国の拡大のために学び、そして戦い抜きましょう。

9月～新期スタート！！お得な年間受講受付中！



霊的戦い・専門課程

第15期

第15期Vol.1

ハイブリッド開催

9月28日[月]～29日[火]

講師／滝元順、末宗宣行、瀧川充彦、鈴木陽介、ほか

受講料／8,800円[1回10セッション]

宿泊・食事代(1泊2食・朝軽食付)5,500円

◎年間受講料／79,200円[10回100セッション]

※配信は15期終了後、2027年9月末まで視聴可能

※会場での受講者も配信を視聴することができます。

※配信開始予定日：10月12日

スケジュール

9月28日[月]

13:30～受付

14:00～15:30セッション①②

15:40～17:10セッション③④

17:30～夕食

19:00～20:30研究発表・交わり

9月29日[火]

9:00～10:30セッション⑤⑥

10:40～12:10セッション⑦⑧

12:10～昼食

13:00～14:30セッション⑨⑩

1回分がお得

会場／リバイバルミッションセンター

※第15期vol.2は配信のみです。
(11/9配信開始予定)

第15期日程

vol.2 ◎ 配信のみ

vol.3 ◎ 11月23日(月)～24日(火) ※ハイブリッド開催

vol.4 ◎ 1月25日(月)～26日(火) ※ハイブリッド開催

vol.5 ◎ 配信のみ

◆ハイブリッド開催は会場での受講があります。またスケジュールは変更することがあります。

vol.6 ◎ 3月29日(月)～30日(火) ※ハイブリッド開催

vol.7 ◎ 配信のみ

vol.8 ◎ 5月24日(月)～25日(火) ※ハイブリッド開催

vol.9 ◎ 配信のみ

vol.10 ◎ 7月26日(月)～27日(火) ※ハイブリッド開催

Pray
for
Revival

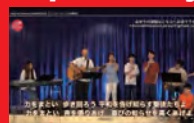
ライブ配信による祈祷会です！！

毎月、全国の祈りの勇士の皆さんと YouTube で共に祈る集会です。Goto ミッションで奉仕して下さっている音楽ゲストの賛美とリバイバルミッション協力牧師からのメッセージが語られます。そしてこの集会の特徴は、最後の祈りの時間、日本や世界で起こっているタイムリーな祈りの課題、その月のテーマの祈り、リバイバルミッションからの祈りの課題、また視聴者の皆さんから寄せられた祈りの課題をとりなし祈ります。その時間に参加できなくても、後日 YouTube のアーカイブでも参加できます。みなさまのご参加をお待ちしています。

YouTube
配信

10/8 木 10:00～

<https://www.youtube.com/@RevivalMission2018>



●メッセージ
平岡新人



●賛美
安武玄晃

祈りの課題がある方は

下記のメールアドレスまでお送りください。集会の祈りの中で、共有して祈りますのであるべく短く簡潔にお書きください。匿名イニシャルの投稿でも結構です。
revivalmission.pray@gmail.com

Zoom
de
フェロシップ

Zoom deフェロシップ

どの Zoom も参加は無料です。事前にお申し込みいただくとメールにて ID パスコードをお知らせいたします。毎回でなくても参加できます！

ワカモノトークルーム

10月5日[月]20:00～

◎MC／杉浦美紀、瀧元榮主、田中咲
◎アドバイザー／平岡新人

韓国語

10月6日[火]20:00～

◎講師／チェ・ヨンドウ

神学校OB

10月20日[火]20:00～

◎司会進行／田中進、平岡新人

ブッククラブ

10月22日[木]20:00～

◎司会進行／平岡新人

Zoom de祈祷会

10月19日[月]20:00～

全国の祈りの勇士の皆さんと心合わせてリバイバルを求めて祈るひと時です。
あなたの参加をお待ちしています！

PickUP!

韓国語 フェロシップ

賛美を通して韓国語を学ぶ楽しい時間です。難しいと思いがちな言葉もすぐに馴染みます。



今回は

10月6日[火]20:00～

◎MC／チェ・ヨンドウ

●韓国語フェロシップは 57 回を迎えました！韓国でよく歌われている新しい賛美と一緒に歌いながら、簡単な言葉や短いフレーズを学び、日本と韓国を祝福し合うとても楽しい時間です。初めての方も大歓迎！カタカナ付きで本場の韓国語の発音を学べます。どなたでもお気軽にご参加くださいね！

目の前の畑は色づいています。お祈りください！

Go to Mission

2026 10月開催教会 四国地区

講師／滝元順 ●音楽ゲスト／安武玄晃

9月30日[水] 14:00 キリスト丸の内教会 (香川)

10月1日[木] 14:00 めまはら皮ふ科 (香川)

10月1日[木] 19:00 ニューライフチャーチ (香川)

10月2日[金] 13:30 白鳥キリスト教会 (香川)

10月3日[土] 14:00 津野みんなの教会 (高知)

10月4日[日] 10:30 高知ペンテコステ教会 (高知)

10月4日[日] 14:30 高知聖書教会 (高知)

関東新潟地区

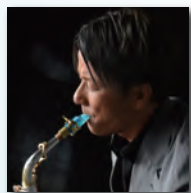
講師／平岡修治 ●音楽ゲスト／石塚和基・石塚誠孝

10月10日[土] 10:00 恵泉キリスト教会小美玉チャペル (茨城)

10月10日[土] 16:30 コミュニティー・チャーチ (茨城)

10月11日[日] 10:30, 14:00 ニューライフチャーチおもちゃのまち (栃木)

10月12日[月] 14:00 浦佐キリスト教会 (新潟)



沖縄地区

講師／平岡修治 ●音楽ゲスト／安武玄晃

10月21日[水] 19:00 金武シオン教会

10月22日[木] 19:30 屋宜原家の教会

10月23日[金] 9:00, 19:00 世界宣教教会

10月24日[土] 調整中

10月25日[日] 11:00 ワールドキリスト教会

10月25日[日] 18:00 グレイスワーシップチャーチ

レポート

関東・甲信地区

関東地区で8月29日～30日の2日間で3集会、甲信地区は9月9日～13日の5日間で7集会が開催されました。

去る8月29日私たちの教会にとってまたとない特別なイベントの機会が与えられました。「Go to ミッション」は当日を迎えるまで、どんな集会になるのか実のところイメージは乏しかったのですが、祈り無くして宣教の御業は起こされないとのお思いから、教会全体で祈って備えることに専念いたしました。当日、集会の開始時間が近づくつれて思わぬ方々の来会に驚きました。近隣の教会の方、地域の社会福祉協議会の方、そして日頃祈りに覚えている求道者の方や教会員の親類縁者など、あっという間に会場は人で埋まりました。ハレルヤ！関真哉さんの演奏と証しは、すぐに会衆の心を捉え、華やかなテレビドラマの舞台裏で神様に真摯に向き合い、サックスの音色を通して創造主なる神様をほめたたえる、魂のこもった演奏に心打たれました。なかでも「So in Love」は何人もの方が涙していました。その後の平岡修治先生のメッセージは実年齢を忘れさせるほどパワフルで、ユーモアたっぷりの語り口で、聴衆の心は神様に向けられ、最後の祈りではイエス・キリストの救いを受けたい、お従いしたいと決心する方々が起こされて、主の御名を賛美しました。 御園バプテスト教会牧師 丸山頼子

54年前に滝元明先生に来て頂いて以来、大変お世話になっております。参加者は64名。内、未信者の方が12名来てくれました。石塚さんのそのお姿からは想像もつかない素晴らしい歌声が会堂全体に響き、皆が聖霊に満たされ、主の臨在を感じる事が出来ました。特に「You Raise Me Up」は素晴らしかったです。小山健先生は、前職で飯田に来られた事があるそうです。ルカによる福音書7章から、やもめの一人息子の死の場面を通して、主は私たちの心の底まで見られ、問題を力強く握り、解決して下さる。そして、復活の力によって立ち上がらせて下さると語って下さいました。声も聞きやすく、集中して聞く事が出来ました。出席された皆によく伝わったと思います。全体の時間も丁度良かったです。

南信州フォレストチャーチ教会員 栗澤洋一郎 (68才)



関真哉 (サックス)

平岡修治 (メッセージ)



小山健 (メッセージ)

石塚誠孝 (ヴォーカル)



8/29@ 御園バプテスト教会

8/30@ 大和カルバリーチャーチ

9/9@ 甲府キリスト教会

9/10@ ガリラヤ丸子町キリスト教会

9/11@ 南信州フォレストチャーチ

9/12@ アガベチャーチ土岐チャペル

9/13@ 龍王キリスト教会

2027 Go to Mission

2027年も福音宣教の働きは継続されます！！

昨年 2025 年は全国で 124 集会、2026 年は 130 集会の開催を予定しています。そして、その一つひとつの集会で、チラシや案内を見て初めて教会に来られる方、新しく福音に触れる方が起こされています。神様は、今もこの時代、この地域で救いを待っている人を備えておられます。だからこそ、私たちは立ち止まりません。2027 年も「Go to ミッション」を全国各地へ！あなたの教会から、地域へ、そしてまだキリストを知らない人々へ、福音を届けましょう。下記のスケジュールで開催を計画しています。ぜひ、あなたの教会・地域で開催してください！
お申し込みは事務局まで！

2027 年度開催予定

○スケジュール

- | | |
|----------------------------|-----------------------------|
| ①関東地区 1/27 (水) — 1/31 (日) | ⑨北陸地区 6/30 (水) — 7/4 (日) |
| ②関西地区 2/17 (水) — 2/21 (日) | ⑩関西地区 7/21 (水) — 7/25 (日) |
| ③中部地区 3/10 (水) — 3/14 (日) | ⑪中部地区 9/8 (水) — 9/12 (日) |
| ④中国地区 3/17 (水) — 3/21 (日) | ⑫東北地区 9/15 (水) — 9/19 (日) |
| ⑤九州地区 4/21 (水) — 4/25 (日) | ⑬甲信越地区 10/6 (水) — 10/10 (日) |
| ⑥関東地区 5/19 (水) — 5/23 (日) | ⑭関西地区 10/20 (水) — 10/24 (日) |
| ⑦北海道地区 5/26 (水) — 5/30 (日) | ⑮関東地区 11/3 (水・祝) — 11/7 (日) |
| ⑧四国地区 6/16 (水) — 6/20 (日) | ⑯沖縄地区 11/17 (水) — 11/21 (日) |

※地区、日程は変更することもありますのでご了承ください。
※メッセンジャー、ゲストはただいま調整中です。
※上記スケジュール以外でも開催可能です。日程などご相談ください。

- ・ Go to ミッション開催は講師、音楽ゲスト、音響がセットになった伝道集会です。
- ・ 開催のための費用は原則席上献金のみです。
- ・ 集会案内のためのカラー印刷したオリジナルチラシを 200 枚まで無料。(増刷も有料で可能です)
- ・ 集会内容は伝道集会を基本としていますが、リバイバル聖会などの信徒向けの集会も可能です。
- ・ 一つの教会で開催が難しい場合は、地域の教会と連携しての開催ももちろん大丈夫です。
- ・ 教会だけでなく、福祉施設、学校、病院等でも開催可能です。
- ・ 上記日程以外はメッセンジャーや音楽ゲストのみの派遣も可能です。
- ・ 講師のみ派遣では、霊的戦いセミナーなどのセミナーも可能です。
- ・ 無牧の教会もご相談ください。礼拝メッセージの派遣も可能です。

2027 年派遣講師・音楽ゲスト (予定) ▶▶▶▶▶





2026.10 Schedule

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
27 2026 中部地区 Go to Mission 平岡修治 中村匡	28 Expose The Strategy Special Course 霊的戦い専門課程 vol.1	29	30 2026 四国地区 Go to Mission 滝元順 安武玄晃	1	2	3
4 2026 四国地区 Go to Mission 滝元順 安武玄晃	5 Zoom de ワカモノ 20:00	6 Zoom de 韓国語 20:00	7	8 Pray for Revival 10:00 平岡新人 安武玄晃	9	10 2026 関東新潟地区 Go to Mission 平岡修治 石塚和基 石塚誠孝
11 2026 関東新潟地区 Go to Mission 平岡修治 石塚和基 石塚誠孝	12	13	14	15	16	17
18 ニュース 11月号発行日	19 Zoom de Zoom de 祈祷会 20:00	20 Zoom de 神学校 OB 20:00	21 2026 沖縄地区 Go to Mission 平岡修治 安武玄晃	22 Zoom de ブッククラブ 20:00	23	24 WWW ※配信ありません
25 2026 沖縄地区 Go to Mission	26	27	28	29	30	31

朝夕は少しずつ涼しくなり、秋の深まりを感じる季節となりました。一方、各地では大雨や台風などによる災害も続いております。被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げ、一日も早い復旧と、主の慰めと守りをお祈りいたします。7月の会計は、約12万円のマイナスとなりました。宣教活動に伴う諸経費なども重なる中、財政面での課題が続いております。そのような中でも、皆さまのお祈りと尊いご献金に支えられ、「Go to ミッション」をはじめとする各地での宣教の動きを続けることができています。皆さまのご支援が、福音を届ける働きを支える大きな力となっています。これからも主に信頼し、与えられた使命に忠実に歩んでまいります。今後の働きと必要が主によって備えられますよう、引き続きお祈りいただけましたら幸いです。

●献金送付先.....
三菱UFJ銀行 / 名古屋営業部 普通 2569313
ゆうちょ銀行 / 振替口座 00860-0-33814
クレジットカードによる献金 <http://j-revival.com/rm/card/>



●会計報告2026年7月

収 入		支 出	
一般献金	1,502,126	事務運営管理費	1,067,647
集会献金・参加費	0	一般旅費交通費	2,920
国内宣教指定・集会献金	1,568,202	通信費	193,412
世界宣教指定・集会献金	10,000	印刷費	174,559
霊的戦いセミナー・献金・参加費	196,240	国内宣教諸経費	1,338,128
		霊的戦いセミナー諸経費	159,558
		集会諸経費	105,600
		世界宣教諸経費	0
		銀行借入返済	351,989
収入合計	3,276,568	支出合計	3,393,813
		当月差額(7月)	-117,245

クレジットカードでも献金ができます。



フリーダイヤル 0120-291-372
〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
TEL.0536-23-6712 FAX.0536-23-6220
✉office@j-revival.com
ホームページ <http://www.j-revival.com>

※次回ニュースPlus11月号 (vol.28) は
10月18日 (日) 発行予定です。



リバイバルミッション情報
祈りのLINE登録してお祈りください!



リバイバルミッションのホットな情報と祈りのリクエスト、集会の様子などを配信します!
◎友だち登録方法・・・「友だち追加」からQRコードリーダーにてQRコードを読み込んで登録



それぞれフォロー、登録してください。
Facebook、Instagram、X、YouTubeのアカウントがあります。